

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (2) 指導的日本語教師の養成（海外日本語教師上級研修）
- (3) 海外日本語教師研修（長期）
- (4) 海外日本語教師研修（短期）
- (5) 海外日本語教師研修（国別）
- (6) 受託研修（日本語国際センター）
- (7) 受託研修（日本語国際センター）〔アセアン〕
- (8) 受託研修（日本語国際センター）〔サーク〕
- (9) 地域交流研修（日本語国際センター）
- (10) JF講座現地講師訪日研修

2. 制作事業費

- (1) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (2) 図書館運営（日本語国際センター）

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (1) 指導的日本語教師の養成(日本語教育指導者)

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程（修士）を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

合計額 23,935,223 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	日本語文化研究プログラム (第5期生)	モンゴル	1	2007.09.27 ~ 2012.03.21	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、すなわち日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。政策研究大学院大学と連携して運営する3年間の博士課程に、ウラムバヤル・ツェツェグドラム(ULAMBAYAR, Tsetsegdulam : モンゴル国立科学技術大学) が参加
2	日本語文化研究プログラム (第6期生)	インドネシア	1	2008.09.25 ~ 2012.03.31	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、すなわち日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。政策研究大学院大学と連携して運営する3年間の博士課程に、ナヨアン・フランキー・レイモンド(NAJOAN, Franky Reymond : マナド国立大学) が参加
3	日本語文化研究プログラム (第7期生)	中国	1	2009.09.29 ~ 2012.09.29	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、すなわち日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。政策研究大学院大学と連携して運営する3年間の博士課程に、張勇(ZHANG, Yong : 揚州大学外国語学院) が参加
4	日本語文化研究プログラム (第8期生)	ベトナム	1	2010.10.01 ~ 2013.09.30	海外の日本語教育が盛んな国、若しくは今後盛んになると見込まれる国において、その国の日本語教育をリードする人材、すなわち日本語教育において優れた指導能力を有し、かつ日本の文化・社会全般に渡って知識と理解力を備えた、研究者、教師、及びその国の日本語教育施策の企画と推進の中心的な担い手となる実務者を養成する。政策研究大学院大学と連携して運営する3年間の博士課程に、グエン・ソン・ラン・アイン(NGUYEN, Song Lan Anh : ハノイ大学) が参加
5	日本語教育指導者養成プログラム (第10期生)	中国 モンゴル ミャンマー スリランカ パラグアイ キルギス	1 1 1 1 1 1	2010.09.28 ~ 2011.09.17	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象とした、1年間の修士課程。各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育の高度で実践的な学位プログラムとする。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号(日本語教育)を授与する。第10期生として、6カ国より6名を招へい

附属機関日本語国際センター事業費

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
6	日本語教育指導者養成プログラム(第11期生)	韓国 中国 モンゴル インドネシア	1 1 1 1	2011. 09. 27 ~ 2012. 09. 15	海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象とした、1年間の修士課程。各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育の高度で実践的な学位プログラムとする。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号(日本語教育)を授与する。今年度は、4カ国より4名を招へい

1. 研修事業費 / (2) 指導的日本語教師の養成(海外日本語教師上級研修)

日本語国際センター研修修了生の中で、より高度な専門知識、技能を求め、日本語教育実践において実現・解決したい具体的な課題を有する者を2カ月間招へいし、自立的な問題解決能力の育成を図ることを目的とする。

合計額 4,731,122 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師上級研修	韓国 中国 マレーシア ブルガリア ロシア	1 6 2 1 1	2011. 10. 26 ~ 2011. 12. 22	日本語教師として豊富な知識と高い能力を持つ者を対象に、教育現場での専門的知識と実践能力の育成、及び各自のプロジェクトの遂行による教師としての専門性の向上を目的とした集中研修を行う。5カ国から11名を招へい

1. 研修事業費 / (3) 海外日本語教師研修(長期)

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的少ない教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

合計額 64,376,544 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師長期研修	韓国 モンゴル インドネシア カンボジア タイ	1 2 4 3 3	2011. 09. 13 ~ 2012. 03. 09	29カ国、55名の外国人若手日本語教師を5カ月半招へいし、日本語運用能力の向上を図るとともに、教授活動、日本事情等を学習するための集中研修を実施

附属機関日本語国際センター事業費

事業名	所属国	人数	期間	事業内容
	フィリピン	3		
	ベトナム	3		
	マレーシア	2		
	ミャンマー	1		
	インド	4		
	スリランカ	2		
	ネパール	1		
	サモア	1		
	トンガ	1		
	米国	1		
	エルサルバドル	1		
	グアテマラ	1		
	メキシコ	1		
	エクアドル	1		
	コロンビア	1		
	チリ	1		
	ブラジル	4		
	カザフスタン	1		
	キルギス	2		
	タジキスタン	1		
	ハンガリー	1		
	ロシア	6		
	エジプト	1		
	マダガスカル	1		

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (4) 海外日本語教師研修(短期)

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師の教授能力の向上を図るため、日本語教師を2カ月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。

合計額 68,428,868 円

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師 短期研修（春期）	モンゴル インドネシア カンボジア タイ ベトナム インド スリランカ トンガ ニュージーランド ブラジル アイルランド ロシア	2 14 1 6 4 2 4 1 1 1 1 2	2011.05.11 ~ 2011.07.01	日本語教師として2年以上の経験を持つ外国人日本語教師（12カ国39名）を2カ月間日本に招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施。 海外日本語教師研修（国別）プログラムによる「マレーシア中等教育日本語教師研修」と合同で実施
2	海外日本語教師 短期研修（夏期）	モンゴル 台湾 インドネシア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー ラオス インド スリランカ	2 2 3 2 2 7 1 1 3 1	2011.07.13 ~ 2011.09.02	日本語教師として2年以上の経験を持つ外国人日本語教師（28カ国・地域49名）を2カ月間日本に招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施

附属機関日本語国際センター事業費

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容	
	ネパール	1			
	パキスタン	1			
	キリバス	1			
	カナダ	2			
	米国	4			
	ジャマイカ	1			
	メキシコ	1			
	コロンビア	1			
	ブラジル	1			
	フィンランド	1			
	ウクライナ	1			
	ウズベキスタン	1			
	エストニア	1			
	セルビア	1			
	ハンガリー	1			
	ポーランド	1			
	ロシア	4			
	トルコ	1			
3	海外日本語教師 短期研修（冬期）	韓国 中国 モンゴル 台湾 インドネシア フィリピン ベトナム	1 1 3 3 3 1 1	2012. 01. 25 ～ 2012. 03. 16	日本語教師として2年以上の経験を持つ外国人日本語教師20カ国38名を2カ月間日本に招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施

附属機関日本語国際センター事業費

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	マレーシア	4		
	インド	3		
	ネパール	1		
	バングラデシュ	1		
	メキシコ	2		
	アルゼンチン	2		
	イタリア	1		
	ドイツ	2		
	ウクライナ	2		
	ウズベキスタン	1		
	カザフスタン	1		
	キルギス	1		
	ロシア	4		

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (5) 海外日本語教師研修(国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府（教育部など）、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦を受けた日本語教師を対象に以下の研修を行う。

合計額 37,217,583 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育機関日本語教師研修	韓国	35	2011.08.03 ~ 2011.09.02	韓国政府教育部が選抜した中等教育機関の日本語教師35名を約1カ月間招へいし、日本語、日本語教授法、日本事情等に関する集中研修を実施
2	中国大学日本語教師研修	中国	37	2011.09.21 ~ 2011.11.11	中国の大学等高等教育機関の日本語教師37名を約2カ月間招へいし、現状とニーズに即した日本語、日本語教授法、日本事情の集中研修を実施
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	20	2012.01.11 ~ 2012.03.02	中国の中等教育機関の日本語教師20名を約2カ月間招へいし、現状とニーズに即した日本語、日本語教授法、日本事情の集中研修を実施
4	マレーシア中等教育日本語教師研修	マレーシア	6	2011.05.11 ~ 2011.07.01	マレーシア教育省が実施している「中等教育日本語教師養成事業」に参加している日本語教師を約2カ月間招へいし、日本語、日本語教授法、日本文化の集中研修を行う。「海外日本語教師短期研修(春期)」と合同で実施

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (6) 受託研修(日本語国際センター)

国際交流基金の業務趣旨に合致する日本語研修事業を外部から受託し実施する。

合計額 1,542,055 円

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	海外児童日本体験プログラム	モンゴル インドネシア タイ ベトナム マレーシア インド スリランカ カナダ 英国 ルーマニア ロシア	1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 2	2011. 10. 27 ~ 2012. 11. 09	公益財団法人 博報児童教育振興会からの受託により、同財団が実施する「世界の子ども日本語ネットワーク推進」事業に実施協力。平成23年度は、「海外教師日本研修プログラム」を実施
2	台湾日本語教師短期研修	台湾	8	2012. 01. 15 ~ 2012. 01. 21	財団法人交流協会よりの受託事業として、台湾の中等教育機関で日本語を教えている日本語教師8名を対象に、日本語、日本語教授法及び日本文化についての17日間の研修を実施
3	日露青年交流センター日本語教師派遣前研修	日本	20	2011. 07. 31 ~ 2011. 08. 11	日露青年交流センターが主催する日本語教師派遣事業の派遣前研修の一部を日本語国際センターで受託し、実施
4	日露青年交流センター日本語教師研修	ロシア	9	2011. 12. 01 ~ 2011. 12. 20	日露青年交流センターが主催する日本語教師招へい研修の一部を日本語国際センターで受託し、実施

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (7) 受託研修(日本語国際センター) [アセアン]

国際交流基金の業務趣旨に合致する日本語教師研修事業を外部から受託し実施する。

合計額 28,871,188 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	東アジア若手日本語教師特別招へいプログラム	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス インド オーストラリア	8 2 8 3 7 9 2 1 2 3	2011.05.26 ~ 2011.07.20	東アジア地域にある日本語教育の拠点機関等から若手日本語教師を招へいし、日本語教育の普及及び促進の担い手となる人材育成を行うプログラム 【21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS Programme)】 <第三国間派遣事業>

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (8) 受託研修(日本語国際センター) [サーク]

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

合計額 12,102,844 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	南アジア若手日本語教師特別招へいプログラム	インド スリランカ ネパール	4 8 5	2012.01.15 ~ 2012.03.10	南アジア地域協力連合 (South Asian Association for Regional Cooperation : SAARC) 諸国にある日本語教育の拠点機関等から若手日本語教師を招へいし、日本語教育の普及および促進の担い手となる人材育成を行うプログラム 【21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)】 < 第三国間派遣事業 >

1. 研修事業費 / (9) 地域交流研修(日本語国際センター)

日本語国際センターの位置する埼玉県、ならびに全国各自治体の国際交流活動に対する協力の観点から、JETプログラム (語学指導等を行う外国青年招致事業) 参加者等に対し、日本語及び教授法の研修を行う。

合計額 28,000 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	JET参加者研修	中国 シンガポール オーストラリア カナダ 米国 英国 フランス ラトビア	2 1 2 2 9 2 2 1	2012.03.21 ~ 2012.03.27	全国のJETプログラム参加者の中から希望者 (8カ国21名) に対し、基礎的な日本語教授法研修を実施

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費 / (10) JF講座現地講師訪日研修

国際交流基金が海外で実施する日本語講座（JF講座）の担当教師を日本語国際センターに招へいし、講義・ワークショップ・素材収集・情報交換などを通じて、講座運営に必要なノウハウの習得を目指す。

合計額 6,812,328 円

	事業名	参加国	人数	期間	事業内容
1	海外日本語教師短期研修（夏期）	カザフスタン	1	2011.07.13 ~ 2011.09.02	JF海外日本語講座に携わる講師を招へいし、海外日本語教師夏期短期研修に参加することで、実践的な知見を高める
2	JF講座講師研修	モンゴル	1	2011.09.11 ~ 2011.10.08	JF海外日本語講座に携わる講師を招へいし、JF講座に関する共通概念を構築し、講義やワークショップ等を通じて、相互の経験をシェアしつつ、実践的な知見を高める
		タイ	2		
		フィリピン	2		
		マレーシア	2		
		オーストラリア	1		
		カナダ	1		
		米国	2		
		メキシコ	1		
		スペイン	1		
		ドイツ	3		
		ウクライナ	1		
		ハンガリー	1		
		ロシア	1		
エジプト	1				
3	海外日本語教師長期研修	ウクライナ	1	2011.09.13 ~ 2012.03.09	JF海外日本語講座に携わる講師を招へいし、海外日本語教師長期研修に参加することで、実践的な知見を高める
		カザフスタン	1		

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (1) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、教育の現場で必要とされている教材、教授法等を開発・普及する事業。具体的には、「JF日本語教育スタンダード」の開発・普及、インターネット等を利用した日本語教材の開発・情報提供、更に教材の各国語版への翻訳やテレビ日本語講座の放映を促進。

合計額 98,709,519 円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	WEBエリン	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	WEB版「エリンが挑戦！にほんごできます。」に関し、日本語版、英語版に加え、平成22年度に制作を開始した中国語版、韓国語版、スペイン語版、ポルトガル語版を公開。同サイトの広報、及びユーザーの利用状況を踏まえてのコンテンツの見直し・機能拡充等を実施。また、「海外日本語教育機関調査2009」やユーザーアンケート等の結果に基づき、新たにフランス語、インドネシア語版の制作を実施
2	『基礎日本語学習辞典』	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	『基礎日本語学習辞典』各国語版の普及・広報活動の支援、翻訳出版に対する支援を実施
3	『教科書を作ろう』	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本語教材作成支援として、希望者に対して『教科書を作ろう』の日本語版または英語版の配布を実施
4	JF日本語教育スタンダード	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	平成22年度に正式発表した「JF日本語教育スタンダード2010」(以下、「JFスタンダード」)の普及活動を実施。国際交流基金各海外拠点、同基金派遣専門家等に対する情報提供、指導、併せて国内外の各種セミナー、教師研修会、共同研究等を通じた紹介、アドバイスを実施。更に、「JFスタンダードサイト」にて「JFスタンダード」(3章を除く)の英語版データを公開。また、「みんなの「Can-do」サイト」の検索等利便性向上のため、同サイトの機能改修及び追加構築も実施
5	まるごと入門 (A1)	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「JF日本語教育スタンダード」A1レベルに準拠した日本語教材を制作し、完成。制作された教材は国際交流基金海外拠点等のJF講座(日本語講座)において順次試用開始
6	まるごと初級 (A2-1)	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「JF日本語教育スタンダード」A2レベルに準拠した日本語教材の制作を実施
7	まるごと初級 (A2-2)	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	「JF日本語教育スタンダード」A2レベルに準拠した日本語教材の開発・制作を実施
8	DVD・TV映像教材	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	映像教材「エリンが挑戦！にほんごできます。」に関し、国際交流基金の各海外拠点や在外公館の協力を得て、海外におけるTV放映を継続して実施。さらに放映国・地域の増加を促進
9	日本語教育紀要	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等の教育・研究活動の成果を発表するための論集。ホームページにも全文掲載。平成23年度は第8号を発行
10	日本語教授法シリーズ	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	既刊教材のセミナーや研修会等での活用、及び必要に応じて改訂・増刷を実施
11	日本語教育通信	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	主に海外の日本語教師に役立つ情報の提供を目的としたウェブページ(国際交流基金ウェブサイト内、月1回更新)を運営。教材情報、授業のアイデア、最新ニュース等の国内外の日本語教育情報を発信
12	みんなの教材サイト	全世界区分困難	2011.04.01 ~ 2012.03.31	前年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材(写真・読解素材・音声)の追加を実施。さらにコミュニティ機能及び管理機能を拡充

附属機関日本語国際センター事業費

2. 制作事業費 / (2) 図書館運営(日本語国際センター)

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

合計額 12,318,007 円

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書40,412点、雑誌類726種、新聞11種、マイクロ資料427点、視聴覚資料 7,178点、電子資料809点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師など内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	19,666